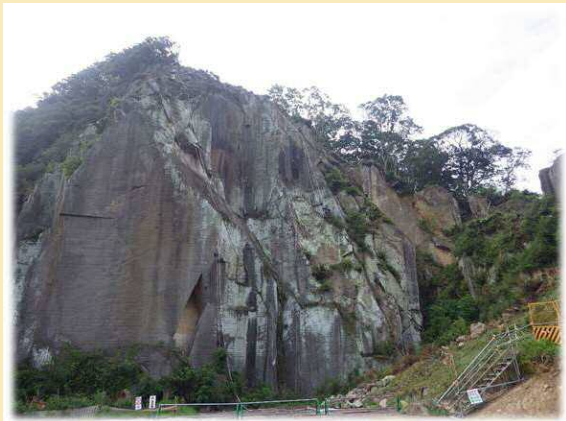




下香貫と大平をつなぐ！ ～沼津アルプストーンネル貫通～

静浦バイパス通信
No. 4
H30.6.7



貫通イベントが開催されました！



3月18日に貫通初のイベントが開催されました。イベントでは、周辺の住民の方々がトンネルで新たに結ばれた下香貫地区と大平地区を徒歩で往復したほか、大平囃子や飛龍高校生による太鼓の演奏、餅まき等が行われ、約3年に及んだ掘削作業の完了をお祝いしました。今後、トンネル内では、照明施設や消火設備の整備、舗装工事等を進めていく予定です。



3月18日に貫通初のイベントが開催されました。イベントでは、周辺の住民の方々がトンネルで新たに結ばれた下香貫地区と大平地区を徒歩で往復したほか、大平囃子や飛龍高校生による太鼓の演奏、餅まき等が行われ、約3年に及んだ掘削作業の完了をお祝いしました。今後、トンネル内では、照明施設や消火設備の整備、舗装工事等を進めていく予定です。



貫通石の安産お守り

その昔、じんこうこうごう神功皇后が戦のために掘ったトンネルの貫通点の石を奉ったところ、出産がとても安らかであったことから、貫通石が安産お守りとして愛されるようになりました。イベントでは参加者にお土産として配布しました。

静浦バイパスとは？



国道414号の慢性的な渋滞を緩和するため、沼津市下香貫から同市口野を結ぶ「静浦バイパス」を整備しています。現在は、下香貫地区から大平地区の2.5 km区間の整備を優先的に進めており、今年2月に沼津アルプストーンネルが貫通しました。今後は大平側の高架橋やトンネル内の設備工事等を進め、平成30年代前半の開通を目指します。

